

教科との関連を図った展開例

◆小学校 3 年理科

□ 堺らしい教育資源との関連を図る単元

		教科	総合的な学習の時間
		理科	
単元名		堺らしい教育資源	
月	1 身近なしぜんのかんさつ		
4	(1) 春にはどこにどんな生き物がいるだろうか	<ul style="list-style-type: none"> 植物（堺市約 1300 種）スミレ類、マメ科、アブラナ科 魚類 堺市では平野部から山間部まで比較的メダカの生息地が多い。モツゴ、フナなども全域に生息。 両生類（堺市約 10 種）平野部：<u>ヌマガエル</u>（全域）、おたまじゃくし・成体の観察、山間部：<u>カスミサンショウウオ</u>、<u>ニホンアカガエル</u>の卵やおたまじゃくしが見られる。 トンボ類（堺市約 80 種）やごの観察 プールや噴水の池などでも観察が行える <u>ショウジョウトンボ</u>、<u>シオカラトンボ</u>、<u>アオモンイトトンボ</u>など チョウ類（堺市約 50 種） 平野部・山間部共通：<u>モンシロチョウ</u>、<u>アオスジアゲハ</u>、<u>ベニシジミ</u>、<u>ムラサキツバメ</u>、<u>ツマキチョウ</u>など 	
5	(2) 植物のようすをかんさつしよう	<p>植物（堺市約 1300 種）スミレ類、マメ科、アブラナ科の中から、堺市に見られる在来種を観察しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> スミレ類・・・<u>マスマシレ</u>、<u>ノジスマシレ</u>、<u>アリアケスマシレ</u>、<u>ツボスマシレ</u>など アブラナ類は、<u>ナズナ</u>、<u>タネツケバナ</u>など マメ類は、在来の<u>カラスノエンドウ</u>がいずれの場所でも容易に見つかる。他にも<u>ミヤコグサ</u>など在来種は多い。 	
	(3) 動物のようすをかんさつしよう	<p>昆虫</p> <p>チョウ類（堺市約 50 種）：<u>ツマキチョウ</u>、<u>モンシロチョウ</u>、<u>アオスジアゲハ</u>、<u>ムラサキツバメ</u>など</p> <p>水生昆虫：<u>トンボの幼虫（ヤゴ）</u>、<u>アメンボ類</u>、<u>ゲンゴロウ類</u>など</p>	
	(4) まとめ 図鑑を作ってみよう	<p>地図上に分布図を作る、自分たちで見つけた動植物の絵や写真を入れた図鑑を作る、リストを整理するなど。</p> <p>堺市内のそれぞれの地域で特徴的な動植物種が見られる。残念ながら<u>外来生物が多い</u>のも堺市の特徴。</p>	